

< 2022年度北海道市場の主な変更点 >

1. セレクションセールについて

(1) 2日間開催について

- ・340頭を上限に選抜します。
- ・前日展示日は、全上場馬（2日分）の比較展示及び自由下見を実施します。
- ・せりは2日間、約170頭前後の上場に分け開催し各せり当日の展示は自由下見のみとします。

< 変更理由 >

近年のセールでは、上場馬の質の向上に伴い、取引成績も上昇しています。良質馬の上場機会を更に拡大するため2日間開催といたしました。

※ 選定基準・実馬検査を伴う選定方法・最低リザーブ価格（600万円以上）については従来通りとします。

(2) 『北海道市場リザーブ方式』から『リザーブ方式』へ変更します

・本年度より下記の変更理由に伴い、販売申込者が設定したリザーブ価格（最低販売価格）まで必ずせり上げていただきます。

< 変更理由 >

従来のセレクションセールにおける「北海道市場リザーブ方式」は、リザーブ価格未満での売却・主取を可能としておりましたが、購買関係者より「不透明でせりに参加しづらい」等の声が寄せられていました。

販売申込者・購買者双方にとって公平でわかりやすいせりを行うため「北海道市場リザーブ方式」から「リザーブ方式」へ変更することといたしました。

(3) せりの進行を『先読み進行』へ変更します（セレクションセールのみ）

・鑑定人が現在価格の次の価格を読み上げる進行方法です。
※ オンラインビッドシステムのビッド方法も変更となります。

< 変更理由 >

鑑定人が現在価格の次の価格を読み上げることで入札価格が明確となり、わかりやすいせり方法に変更させて頂きました。

2. サマーセール、セプテMBERセールについて

(1) 「上場日割り」を販売申込者名から【生産牧場名】へ変更します

- ・上場日割りが必要な市場（セレクションセールは除く）については、これまでの販売申込者名から【生産牧場名】へ変更し日割りを行います。
 - ・申込取りまとめは、従来通り販売申込者名（＝所有者）でお申込ください。
- ※ 販売申込者名が同一でも生産牧場名が異なる場合は上場日が変わる可能性があります。

< 変更理由 >

血統登録証明書に記載されている「生産牧場名」を基準とすることで公平性を高めます。

(2) サマーセールおよびセプテMBERセールの

開催計画並びに申込取りまとめについて

- ・本年のサマーセールおよびセプテMBERセールは下記のとおり計画し、
「申込取りまとめを同期間内」で行います。

< 計画および申込方法の変更理由 >

近年、サマーセールへの申込が一極集中しており、購買関係者ならびに上場関係者から市場日程や、せり終了時間短縮への要望が数多く寄せられているため下記の通りとします。

【開催計画】

サマーセール : 1日あたり約260頭および【5日間の範囲内】計1,300頭前後
セプテMBERセール : 1日あたり約220頭および【3日間の範囲内】計660頭前後

※ 申込馬の成長に合わせた「上場適期を踏まえて」

「分散申込」のご検討ご協力をお願いします。

- ① 取りまとめ終了後、販売申込者・飼養者に対し、各市場の申込頭数を発表します。
- ② サマーセールの申込頭数が開催計画頭数を超えた場合、各販売申込者に対し主催者より、以下の順でセプテMBERセールへの申込分散についてご相談させていただきます。
 - 1) サマーセールのみに申込されている販売申込者
 - 2) サマーセールへの申込割合が大きい販売申込者
 - 3) 全ての販売申込者
- ③ 「開催計画に沿った日数・頭数になるよう調整を行い」上場馬を決定します。

以上が変更点となりますが、本年度も北海道市場運営に

何卒ご理解ご協力を賜りたくお願いいたします。